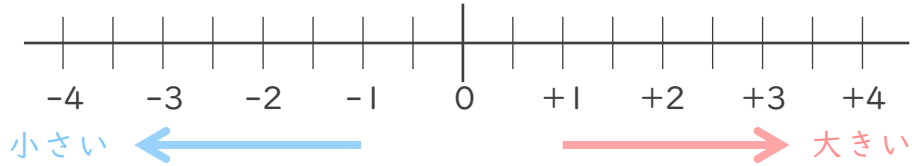




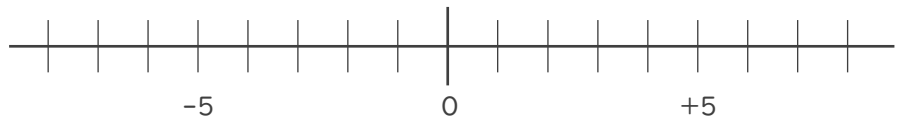
- 数直線上では右にある数ほど大きく、左にある数ほど小さい。



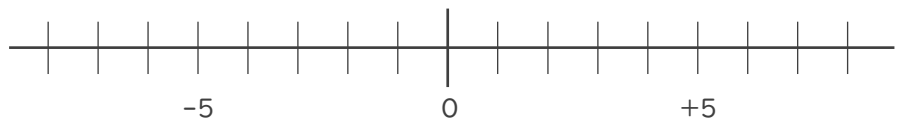
- 正の数は負の数より (小さい・大きい)。正しい方に○をつけよう。
- 正の数は0より (小さく・大きく)、
絶対値が大きいほど (小さい・大きい)。
- 負の数は0より (小さく・大きく)、
絶対値が大きいほど (小さい・大きい)。

- 次の に不等号を入れて2数の大小を表しなさい。

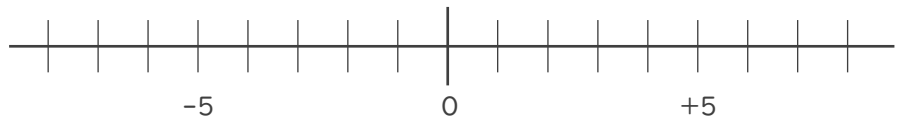
① $+2$ -4



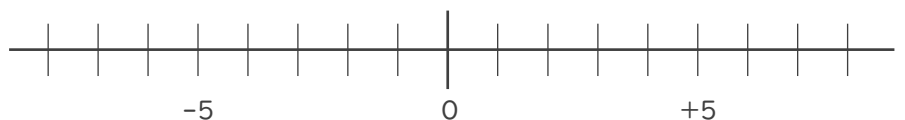
② -1 6



③ $+7$ -3

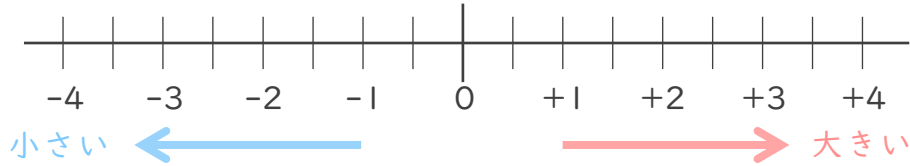


④ -7 -2





- 数直線上では右にある数ほど大きく、左にある数ほど小さい。

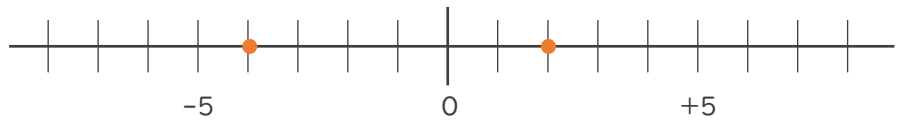


- 正の数は負の数より (小さい・**大きい**)。 正しい方に○をつけよう。
- 正の数は0より (小さく・**大きく**)、
絶対値が大きいほど (小さい・**大きい**)。
- 負の数は0より (**小さく**・大きく)、
絶対値が大きいほど (**小さい**・大きく)。

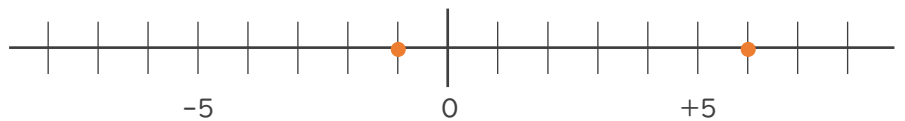


- 次の に不等号を入れて2数の大小を表しなさい。

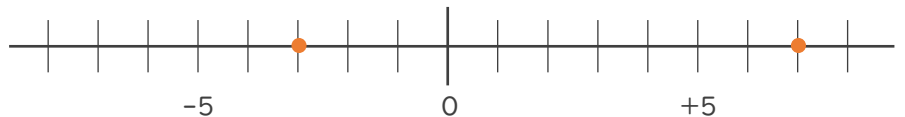
① $+2$ -4



② -1 6



③ $+7$ -3



④ -7 -2

